

科目名	社会活動とコミュニケーション演習			開講時期	2年生 通年	
				授業の形態	演習	
ディプロマポリシー	豊かな人間性			時間数	20 時間	
担当者名	教務課、外部講師			単位数	1 単位	
科目の概要	マナー講座、キャリアプランづくり、ボランティア活動への参加					
身に付ける力	(1)社会生活に必要なマナーやコミュニケーション能力 (2)自らの将来設計(キャリアプラン)を作成する力 (3)地域社会の構成者としての自覚や、地域貢献に関する意欲					
到達目標	(1)就活に向けた基本的な事項を理解する(マナー、履歴書、面接対応等) (2)各種ボランティア活動に積極的に参加する (3)自らのキャリアプランを作成する					
授業計画		授業内容・方法		時間数	講師	
	1	就職活動に向けた基本的な事項(マナー講座)		2	外部講師	
	2	キャリアプランの作成(1)	・法人説明会	2	教務課、外部講師	
	3	キャリアプランの作成(2)	・激励訪問	2		
	4	キャリアプランの作成(3)	・市町面談	2		
	5	キャリアプランの作成(4)	・卒業生講話	2		
	6	キャリアプランの作成(5)	・海外研修講話	2		
	7	ボランティア(1)	・農大周辺水路清掃	2		
	8	ボランティア(2)	・寮周辺環境整備	2		
	9	ボランティア(3)	・大平山環境保全	2		
	10	ボランティア(4)	・防府市各種イベント	2		
			・献血	2		
			・その他			
	11					
	12					
13						
14						
15						
テキスト・副教材						
評価方法	評価方法	観点	割合(%)	評価方法	観点	割合(%)
	定期考査			実技テスト		
	レポート	知・技・思・判・表	30	発表・成果物		
	授業・実習態度	思・判・表・態度	70	研修評価		

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	特別講義			開講時期	2年生 通年		
				授業の形態	講義		
ディプロマポリシー	地域活性化力、豊かな人間性			時間数	15 時間		
担当者名	教務課、外部講師			単位数	1 単位		
科目の概要	社会生活に必要な一般教養等に関する学修						
身に付ける力	社会人として必要な一般教養						
到達目標	社会人として必要な一般教養(人権教育等)を理解する						
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師	
	1	防災(消防訓練)			2	外部講師	
	2	メンタルヘルス研修			2	外部講師	
	3	農業実物鑑定競技			2	教務課	
	4	情報セキュリティ研修			4	外部講師	
	5	人権教育			2	外部講師	
	6	接遇研修			3	外部講師	
	7						
	8						
	9	※講師との調整により順不同					
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
テキスト・副教材							
評価方法	評価方法	観点	割合(%)	評価方法	観点	割合(%)	
	定期考査			実技テスト			
	レポート	知・技、思・判・表	50	発表・成果物			
	授業・実習態度	思・判・表、態度	50	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	農業経営			開講時期	2年生 通年			
				授業の形態	講義			
ディプロマポリシー	経営管理能力			時間数	15 時間			
担当者名	教務課、外部講師			単位数	1 単位			
科目の概要	(1)農業経営に関する基礎的な知識の学修 (2)農業経営実践者から、農業経営の内容や管理方法等を聞き取り (3)農業経営に必要な実務的な学修							
身に付ける力	農業経営に関する実践的な知識							
到達目標	(1)農業経営者の話を聞くことで就農に向けた意欲を高める。 (2)農業経営に必要な考え方やものの見方を知る。 (3)農業経営に取り組む上での注意点等を知る。							
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師		
	1	1 農業を巡る情勢について			2			
	2	(1)山口県農業の概要				外部講師		
	3	(2)山口県農業の課題				外部講師		
	4	2 農業経営の現状について			5			
	5	(1)集落営農法人の取組み				教務課、外部講師		
	6	(2)先進的な農業経営の取組み				教務課、外部講師		
	7	3 会社経営			8	教務課、外部講師		
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
15								
テキスト・副教材								
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法		観点	割合
	定期考査				実技テスト			
	レポート		知・技・思・判・表、態	50	発表・成果物			
	授業・実習態度		思・判・表、態	50	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	農業政策概論			開講時期	2年生 通年		
				授業の形態	講義		
ディプロマポリシー	実践的な知識・技術、経営管理能力			時間数	15 時間		
担当者名	白石千穂、教務課、農林業技術部、外部講師			単位数	1 単位		
科目の概要	(1)農業政策の意義や内容に関する学修 (2)農業の現状に関する学修 (3)農業担い手の経営管理および支援策の概要						
身に付ける力	農業政策の意義や内容の理解と県内農業の現状の理解						
到達目標	(1)農業政策の意義や内容を理解する (2)農業の現状を理解する (3)農業担い手に関する支援策を理解する						
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師	
	1	農業政策の意義と内容			4	白石千穂、教務課、農林業技術部、外部	
	2	農業の現状理解			5	白石千穂、教務課、農林業技術部、外部	
	3	県農業の情勢と各種施策(1)			2	白石千穂、教務課、農林業技術部、外部	
	4	県農業の情勢と各種施策(2)			2	白石千穂、教務課、農林業技術部、外部	
	5	県内担い手の概要			2	白石千穂、教務課、農林業技術部、外部	
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
テキスト・副教材							
評価方法	評価方法	観点	割合(%)	評価方法	観点	割合(%)	
	定期考査			実技テスト			
	レポート	知・技、思・判・表	50	発表・成果物			
	授業・実習態度	思・判・表、態度	50	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	農業簿記			開講時期	2年生 通年			
				授業の形態	講義			
ディプロマポリシー	経営管理能力			時間数	30 時間			
担当者名	烏田修二、企画戦略部			単位数	2 単位			
科目の概要	農業経営に必要な簿記、会計の基礎的な知識の学修							
身に付ける力	(1)農業経営体における会計の必要性和複式簿記の基礎理論を理解する。 (2)演習を通じて農業簿記の記帳技術を習得させる。							
到達目標	(1)貸借対照表と損益計算書の構成と内容を理解する。 (2)日常の記帳事務、決算処理事務を習得する。 (3)農業簿記3級相当の知識を取得する。							
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師		
	1	農業簿記の概要(目的、経営成績や財政状態等)			2	烏田修二		
	2	簿記一巡の手続き(取引、仕訳のルールや転記等)			4	烏田修二		
	3	農業簿記の勘定科目			2	烏田修二		
	4	収益・費用の記帳方法(仕訳や農業特有の会計処理等)			2	烏田修二		
	5	流動資産および流動負債など(取引の仕訳)			2	烏田修二		
	6	定期試験			2	烏田修二		
	7	固定資産(取引の仕訳)			4	高橋一興		
	8	決算書の作成(決算整理仕訳、精算表の作成等)			4	高橋一興		
	9	簿記検定演習			6	高橋一興		
	10	農業簿記検定 全員受験(検定日R8年11月.22日(日))			2	受験会場 農大		
	11							
	12							
	13							
	14							
15								
テキスト・副教材	農業簿記検定教科書3級、問題集3級 (一社)全国農業経営コンサルタント協会、学校法人大原学園大原簿記学校							
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法		観点	割合
	定期考査		知・技・思・判・表	70	実技テスト			
	レポート				発表・成果物			
	授業・実習態度		思・判・表・態	30	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	農業機械演習			開講時期	2年生 通年			
				授業の形態	演習			
ディプロマポリシー	実践的な知識・技術			時間数	20 時間			
担当者名	井本竜太、村田悠介、企画戦略部、農業振興課、外部講師			単位数	1 単位			
科目の概要	(1)農作業安全に関する学修 (2)作物別に使用する機械の保守管理と操作方法に関する学修							
身に付ける力	農業機械の保守管理と安全操作技術							
到達目標	(1)農作業安全・労働安全衛生に関する知識・技術を習得する。 (2)作物別に使用する機械の保守管理・安全操作技術を習得する。							
授業計画		授業内容・方法		時間数	講師			
	1	農作業安全について(講義)		1	井本竜太、村田悠介、農業振興課			
	2	刈払機の安全使用と保守管理(講義・演習)		2	村田悠介、井本竜太			
	3	定期試験		1	村田悠介、井本竜太			
	4	労働安全衛生について(講義・演習)		16	外部講師			
	5	安全衛生教育等における資格取得(選択)						
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
15								
テキスト・副教材								
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法		観点	割合
	定期考査				実技テスト			
	レポート		知・技	50	発表・成果物			
	授業・実習態度		思・判・表・態	50	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	作物栽培演習			開講時期	2年生 通年	
				授業の形態	演習	
ディプロマポリシー	実践的な知識・技術			時間数	20 時間	
担当者名	上田淑乃、兼光直樹			単位数	1 単位	
科目の概要	土地利用型作物(水稲、麦類、大豆)の生産と栽培管理に関する実践的な学修					
身に付ける力	土地利用型作物(水稲、麦類、大豆)の生産と栽培管理に関する実践的な知識・技術					
到達目標	(1)水稲、麦類、大豆の生産と栽培管理の知識・技術を習得する。 (2)生育診断や生産物から栽培管理について振り返ることができる。					
授業計画		授業内容・方法		時間数	講師	
	1	麦類の生理生態		2	上田淑乃、兼光直樹	
	2	水稲の土づくりと生理生態		2	上田淑乃、兼光直樹	
	3	水稲の栽培管理(田植え等)		2	上田淑乃、兼光直樹	
	4	大豆の生理生態		1	上田淑乃、兼光直樹	
	5	水稲の生理生態		2	上田淑乃、兼光直樹	
	6	水稲の栽培管理(雑草管理等)		2	上田淑乃、兼光直樹	
	7	大豆の生理生態		2	上田淑乃、兼光直樹	
	8	コンバインの操作方法・メンテ等		2	上田淑乃、兼光直樹	
	9	麦の栽培管理(播種等)		2	上田淑乃、兼光直樹	
	10	水稲・麦類・大豆栽培の振り返り		2	上田淑乃、兼光直樹	
	11	定期考査		1	上田淑乃、兼光直樹	
	12					
	13					
	14					
15						
テキスト・副教材						
評価方法	評価方法	観点	割合(%)	評価方法	観点	割合(%)
	定期考査	知・技	70	実技テスト		
	レポート			発表・成果物		
	授業・実習態度	思・判・表・態	30	研修評価		

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	農業新技術探求			開講時期	2年生 通年		
				授業の形態	演習		
ディプロマポリシー	実践的な知識・技術、先端技術への対応力			時間数	20 時間		
担当者名	教務課、農林業技術部、外部講師			単位数	1 単位		
科目の概要	(1)農業生産の高度技術等に関する学修 (2)スマート農業技術に関する学修						
身に付ける力	(1)農業生産の高度技術等に関する知識 (2)スマート農業技術に関する基礎的な知識・技術						
到達目標	(1)農業生産の高度技術等に関する知識を理解する (2)スマート農業技術に関する基礎的な知識・技術を習得する						
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師	
	1	農業新技術の理解(ワークショップ)			10	教務課、農林業技術部	
	2	農業新技術の体験			6	教務課、外部講師	
	3	農業新技術を取り巻く情勢			4	教務課、外部講師	
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
テキスト・副教材							
評価方法	評価方法	観点	割合	評価方法	観点	割合	
	定期考査	知・技		実技テスト			
	レポート		50	発表・成果物			
	授業・実習態度	思・判・表、態	50	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	6次産業化演習			開講時期	2年生 通年			
				授業の形態	演習			
ディプロマポリシー	経営管理能力			時間数	20 時間			
担当者名	星野智美、外部講師			単位数	1 単位			
科目の概要	6次産業化の基本的事項を学修するとともに、農家や農業法人による実践事例についての学修を行う。							
身に付ける力	6次産業化の目的や、商品開発に関する知識・技術							
到達目標	(1)6次産業化とは何か、基本的事項(関連法規や商品づくり等)を学ぶ。 (2)農家や農業法人、企業家が6次産業化に取り組む実際(目的や商品)について学ぶ。							
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師		
	1	6次産業化とは			4	星野智美、外部講師		
	2	6次産業化の基礎知識(関連法規、商品づくり等)			4	星野智美、外部講師		
	3	取組事例の研究(農家、農業法人、企業家等)			10	星野智美、外部講師		
	4	模擬商談会の実際(模擬商談会への参加)			2	星野智美、外部講師		
	5							
	6	※1、2、4については6次産業化・農商工連携「人材育成研修」の講座に参加						
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
15								
テキスト・副教材								
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法		観点	割合
	定期考査				実技テスト			
	レポート		知・技	80	発表・成果物			
	授業・実習態度		思・判・表、態	20	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	販売実践演習			開講時期	2年生 通年			
				授業の形態	演習			
ディプロマポリシー	経営管理能力			時間数	20 時間			
担当者名	大久保孝志、福田浩久、大元義彦、外部講師			単位数	1 単位			
科目の概要	販売実習を通して消費者の購買行動を理解し、効果的な販売促進方法を学修する。							
身に付ける力	農業経営に必要な販売に関する知識・技術							
到達目標	(1)農産物販売時の接客マナー、販売促進方法を理解する。 (2)PR方法等、効果的な販売手法を理解する。							
授業計画		授業内容・方法		時間数	講師			
	1	商品のPRポイント、接客マナー、POP作成アプリ準備		2	大久保孝志、福田浩久、大元義彦			
	2	販売促進の考え方、POP作成実習		4	外部講師			
	3	対面販売の準備・企画・運営		14	大久保孝志、福田浩久、大元義彦			
		(ソレーネ周南、うめてらす他)						
		【授業内容及び時間数の内訳】						
		レポート 2時間(商品PR、POP、まとめ)						
		打合せ 4時間(2時間×2回)						
		対面販売 8時間(4時間×2回)						
		(休日イベントでの時間超過分は「社会活動とコミュニケーション」でカウント)						
	テキスト・副教材							
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法		観点	割合
	定期考査				実技テスト			
	レポート		思・判・表	35	発表・成果物			
	授業・実習態度		知・技・態	65	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	会社経営論			開講時期	2年生 通年			
				授業の形態	演習			
ディプロマポリシー	経営管理能力			時間数	20 時間			
担当者名	井本竜太、村田悠介、外部講師			単位数	1 単位			
科目の概要	「農大生の会社」の設立や経営管理、販売方法等、会社経営の実践学修							
身に付ける力	会社設立及び運営に関する基礎知識							
到達目標	(1)会社設立、運営に関する各種の手続きを理解する。 (2)販売計画、仕入計画、商品管理、販売、会計処理等の一連の学修を主体的に行う。							
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師		
	1	会社設立の手続き			2	井本竜太、村田悠介、外部講師		
	2	経営計画の作成			4	井本竜太、村田悠介、外部講師		
	3	売買業務			6	井本竜太、村田悠介、外部講師		
	4	会計処理			2	井本竜太、村田悠介、外部講師		
	5	決算手続き			2	井本竜太、村田悠介、外部講師		
	6	経営分析			4	井本竜太、村田悠介、外部講師		
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
15								
テキスト・副教材								
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法		観点	割合
	定期考査				実技テスト			
	レポート		思・判・表	50	発表・成果物			
	授業・実習態度		知・技・態	50	研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度

科目名	先進農家等派遣研修			開講時期	2年生 9月			
				授業の形態	実習			
ディプロマポリシー	実践的な知識・技術、地域活性化力、豊かな人間性			時間数	150 時間			
担当者名	教務課、土地利用G担当、園芸G担当、畜産G担当			単位数	5 単位			
科目の概要	先進農家、農業法人等での長期研修							
身に付ける力	担い手としての就農意欲の向上							
到達目標	(1)実際の農業経営の実情を理解 (2)農業現場で培われた実践的な技術や知識の習得 (3)担い手として必要な知識・技能の習得							
授業計画		授業内容・方法			時間数	講師		
	1	先進農家等への派遣研修			145	(研修先)先進農家等		
	2	研修報告会			5	教務課		
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
15								
評価方法	評価方法		観点	割合	評価方法		観点	割合
	定期考査				実技テスト			
	レポート		思・判・表、知・技	30	発表・成果物		思・判・表、知・技、態	70
	授業・実習態度				研修評価			

観点:「知・技」…知識・技能、「思・判・表」…思考・判断・表現、「態」…主体的に取り組む態度